

「カラオケ楽しみ会」という目的のクラブがありますが、この愛好会の方が一足先に発足しています。

町の農業祭がきっかけとなつたというだけに、顔見知りの仲間が多く、チームワークの良さをかもし出しています。

指導にあたられるのは東町の早川熟さん。今更紹介するまでもなく、千葉テレビ10週勝ち抜き

上はかかりますが、クラブ長の吉岡幹雄さん（長倉）によれば「仲間が歌っているのを聴き合うのも勉強のうち、自分の参考にもなるし、自然に他の歌も覚えられますので、時間の長さなど全く感じません。」とのこと。

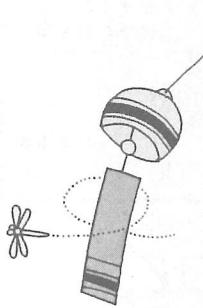
カラオケ愛好会

若い層の加入に期待



聞くも勉強 歌うも勉強 みんなの視線を集めて

日 午後7時から
■活動日 毎週土曜



はじめのうちは、一つの課題曲をみんなで習ったものですが、基礎的なものを身につけた現在は、会員の声質や好みに合わせてそれぞれ

チャンピオンという金字塔をうち立てた輝かしい実績と実力の持ち主です。

それだけに、アマチュアとは申せ、相当の知識と技量を持ち合わせていましたので、的確なアドバイスでそれぞれの個性や長所をうまく引き出してくれます。

最初のうちは、一つの課題曲をみんなで習ったものですが、基礎的なものを身につけた現在は、会員の声質や好みに合わせてそれぞれ

自由に選曲し、個別に指導を受けています。

勉強の成果は、文化祭や施設の慰問などで披露していますが、楽しみ会の方々と一緒に一度合同発表会を開くのも楽し

文芸

俳句

快く澄む風鈴の音に座しぬ

伊藤 啾霜

昼のバス青田風のせ人乗らず

海保 きみ

亡き父のやや黄ばみたる白絢

宇井 芝童

打水や燕時折かいくぐる

鈴木 南知

天辺は鳶の大き輪夏木立

戸村 静華

百日紅支へし九九は母が足す

行方はじめ

墨竹に風生まれたる夏座敷

成田栄三郎

日盛を来て駅に入る暗ざかな

山口 一秋

心地の良さを強調さ

橋一男さん

会員のみなさんも居

氣さくな先生と気

心の知れた同志の和

氣あいあいの勉強会

ですが、小さくま

とめず大きく歌え

の教えをモットーに

のびのびとした活動

が続けられています。

■活動日 每週土曜

短歌

夫のため減塩食を作り来て今は我が家持味となりたり

池田 春江

赤電話に硬貨の落ちるももどかしく退院のしらせ告げむと吾は

斎藤 幸子

鍵を持つ暮らしに指の太くなり結婚指輪はしまひたるままで

佐瀬 初音

二かつらのCMに笑みる寂しきつてわがアイドルなりし沢田研

渋谷 静子

時かけて白磁の急須みがきをり厨にひとりとりとめもなく

津田 若菜

奪はれしバックに俳誌とノートのみ実収なかりし犯人あはれむ

土屋 栗水

西山満里子 風邪に臥す吾の額に手を置く息

萩原 信一

仕事に出づと立ちあがりたり

吉岡 信子

漸くに庭の荒草抜き終り間近となりしクラス会を待つ

(選者) 斎藤 つね子

叱られることの期待に幼きは抽

斗をあけはしあげゆく

(選者) 斎藤 つね子